

災害ボランティアのスペシャリストから学ぶ 屋根のブルーシート張り

参加費無料

R7年度石川県ブルーシート展張講習会

令和6年能登半島地震、奥能登豪雨では家屋の屋根の被害が多く発生

本格的な修理を待つ間、全国から駆け付けた専門的な技術をもつ災害ボランティア団体を中心にブルーシートを用いた屋根の保全処置が実施されています。シートは応急的な対応のため時間経過により劣化し、定期的な張り替え作業が必要で今も被災地では高いニーズがあります。

本講習会では「ブルーシート展張」の安全な作業方法と長持ちするノウハウを具体的に学びます。被災地での活動に関心のある方のご参加をお待ちしています。

講師 (特定NPO法人) 災害救援レスキューアシスト

奈良に拠点を置きながら、全国各地の被災地で活動続ける専門的な知識・技術をもつ災害救援ボランティアのスペシャリスト集団
令和6年能登半島地震・奥能登豪雨災害では今も現地に入り支援を継続中



ブルーシートを安全に張る工法の基礎を講義や簡単な実技で学びます。

5月31日(土)

13:30~16:30

石川県地場産業振興センター本館第1研修室
(金沢市鞍月2丁目1番地)

6月1日(日)

13:30~16:30

輪島消防署2階多目的室
(輪島市杉平町大百町2番地)

定員各100名

どなたでも参加可能

座学形式

(各回とも同じ内容)

※受講者を対象に、6/14(土)珠洲市・6/15(日)輪島市・7/12(土)七尾市で実際の被災家屋等での実習を予定
受講希望は改めて確認します(高所作業に対応できる方(消防、建築関係者等)、一般の方でシート展張のボランティア活動に携わることができる方など)

申込〆切 5月26日

二次元コード、または下記のURLからお申込みください
<https://forms.gle/dn4rsPuoT44GbE8X8>

お問合せ 石川県県民ボランティアセンター
TEL:076-225-1365

